

**研究名：** 小児患者から分離された基質特異性拡張型 ラクタマーゼ（ESBL）産生菌の検討

## 1．研究の目的

ESBL 産生菌の保菌状況並びにその遺伝子型について調査を実施するとともに、小児において成人と同様 ST131 の拡がりについて調査を行います。

## 2．研究の方法

**研究対象：** 当センターにて 2017 年 1 月～2017 年 12 月までに検出された大腸菌のうち  
基質特異性拡張型 ラクタマーゼ (ESBL) 産生菌が検出された患者さんの菌情報

**研究期間：** 倫理審査委員会承認後～2020 年 3 月

**研究方法：** . . . . .

検体から検出された基質特異性拡張型 ラクタマーゼの由来が市中か医療関連であるかを、対象患者さんの診療記録から検討します。また、成人において発症するとされる遺伝子型が小児患者でも同様の発生頻度となっているのかを検討し抗菌薬投与の関与があるかを確認します。

## 3．研究に用いる情報の種類

院内で検出された大腸菌のうち基質特異性拡張型 ラクタマーゼ（ESBL）産生菌が検出された菌の感受性、POT 型、患者の年齢、抗菌薬の使用状況、感染症罹患の有無の診療情報

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染防御対策室 菅原美絵（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：5326）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染防御対策室 菅原美絵（責任者氏名）